

ゆっころ通信

社会福祉法人ゆっころ

〒301-0834

茨城県龍ケ崎市古城 3204

電話番号 0297-85-4301

<http://yukkora.jp/>



～自然災害を正しく恐れ、正しく備えよう～

社会福祉法人ゆっころ 理事長 杉江 彰

短時間で50年に一度の大量の雨が予想される時に、大雨特別警報が発令されます。

2013年に京都府で発令され、嵐山などの観光地で大きな水害になり、2014年8月には三重県、2015年9月には茨城県。小貝川が決壊し常総水害をひきおこしました。2017年福岡県、大分県で大規模土砂崩れ災害。2018年7月には、福岡県佐賀県長崎県高知県愛媛県広島県岡山県兵庫県京都府岐阜県の広域での降雨災害で、倉敷市真備町の水害は、常総市と同じ状態になりました。2018年9月の台風21号は四国近畿はじめ列島縦断で暴風・高潮・大雨等大きな被害をもたらしました。特に大阪府の高潮被害、強風による電柱倒壊等は「想定外」とのことで深刻です。いつもどこかで被害

が起きている、日本の新しい現実です。

水害や土砂崩れは、過去の災害を繰り返すことが分かっています。予め危険な個所が分かっています。龍ケ崎市とつくばみらい市には、洪水での浸水予想地域が広範に存在しています。花農場、ゆうあいワークインとボランペの家谷井田女子寮は、1mの浸水が予想されます。大雨特別警報が出され、高齢者等避難準備が出されたら、直ちに古城や、マリーナの安全な地帯に人、車等の大事な備品の移動をする避難計画になっています。

地震、火山噴火、津波等は予測が難しいのですが、各自飲料水や非常食、懐中電灯等の用意を日頃から考えておきましょう。



～ともだち村職員紹介～



こんにちは。ともだち村職員の小林です。7年ぶりに茨城に戻り、再びともだち村の職員に復職しました。帰ってきたらメンバーさんも半分以上知らない人になっていましたが、皆さん優しく声をかけてくれています。森のキッチンも変わって今はグループホームの朝、夕の食事の提供をされていて、覚えることが多くなかなか覚えられなく歳を感じていますが、食事を美味しくたべてもらえるように頑張りますので今後もよろしく願いいたします。

小林 妃穂

はじめまして石関海と申します。名前は海と書いて「かい」と読みます。昨年の11月よりともだち村に入職して約1年経ちました。森のキッチンで午前は各所の給食を、午後はGHの食事作りを担当している調理師です。

調理師といってもまだまだお仕事の経験が浅いので、もし、お会いした時は「給食のこれがおいしかった」とか「こういう味や料理を食べたい」という意見や感想を聞かせてもらえると嬉しいです。今後も美味しい食事を届けたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

石関 海

～勉強会を開催しました～

地域活動支援センター ふれんず



6月27日板橋マリーナにおいて、ふれんずわかば合同で、あけぼの薬局薬剤師の篠崎先生をお呼びして「薬の正しい飲み方」について勉強会を行いました。

参加者の感想

- ・自分は長年服薬しているので、自己流の服薬になってしまっていたが、話を聞いて薬剤師の方の言う通りに薬を飲むようにしたら、以前より精神的にも身体的にも調子が良くなった。
- ・薬剤師の篠崎さんに寝る前の睡眠薬の飲み方を教えてもらった時に、30分前がいいと言われたので、その通りに飲んだらよく眠れるようになった。
- ・食後に飲む薬を飲んでいて、薬剤師さんに「食後の薬はなるべく30分以内に飲むほうが良い」と聞き、自分もそのように飲んでいたので良かったと思った。(飲み方を確認できた)
- ・薬を飲むときは、水かお湯が良いという話があったが、時々お茶で飲んでいたので話を聞いてからは注意するようになっている。
- ・薬と一緒に食べたり飲んだりしてはいけないものがあることがわかったので気をつけたい。自分がどんな薬を飲んでいてるか知ることが大切。
- ・普段は頓服や睡眠薬を飲んでいないが飲むときの注意を聞いたので、自分が飲むときは気をつけたいと思う。

～作品紹介～

地域活動支援センター わかば

「足跡」

東京は雨が降り 僕は山手線の中
主人を探す吊り革を足早に見つけて
新宿まで宙ぶらりんです

濡れた革靴に囲まれて スニーカーも
気恥ずかしそうに居場所を探します

今のところ僕の時間は時間通りに流れているようです
革靴を履いた彼らの時間は短く刈り取られているようです
だから時間通りに走る電車にイラついているのかもしれませんが

僕は田舎の自宅に小さな土産話しか持ち帰れないでしょう
彼らは何をもち帰り仕事に揉まれて勝ち得た寝床で何を想うでしょう

違いを探るのはさもしい気がします
このアジアの片隅で見上げる夜空は同じですから

今夜もまた下りの常磐線は酒の匂いと胃の焼けた匂いが
帰路の儀式のように受け継がれているようです

混雑の中で疲労と怒りが蠢きます
そんな車内に今日を置き去り
革靴とスニーカーは明日を創ります



詩：M・A さん

絵：O・H さん

(地域活動支援センターわかば)

薬剤師の先生による講演の様子



～「夏祭り」を振り返って～

地域活動支援センター ゆうあいワークイン M.Kさん

去る8月30日「ゆうあいワークイン」では、毎年恒例の「夏祭り」が行われました。

まず、このイベントの企画の準備段階からスタッフ・実行委員会のメンバーは「祭り」の実施のために集まり、入念なミーティングを重ね進行役や競技内容などについて詳しく話し合いました。

そして、いよいよ当日。スタッフ・メンバーは作業室のイスとテーブルを片づけて、部屋のスペースを軽食・GAME(射的・ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい・ストラックアウト・型抜き)など見取り図を元に8つのコーナーに区切り、祭りの会場作りのセッティングをして準備しました。

それから、調理の方は安井氏がキャベツ・ニンジン・ピーマンなどの具材を炒め下ごしらえをして吉田氏が焼きそばを作ってくれ、国府田氏がから揚げとかき氷、佐藤氏がフランクフルト、安井氏がジュース・ポップコーン作りの売場を担当しました。

そして、12:00にいよいよ祭りがSTARTするとメンバーは、皆スタッフに夏祭りのチケットに引き換えのチェックをしてもらって軽食をもらい、食べて腹ごしらえしました。30分くらいで食事もおぼろげに一段落すると、いよいよメンバーはGAMEに参加しました。



ポップコーンの機械を借りてきました

◎射的



射的：豪華賞品ゲット

私はこのコーナーを担当しました。このGAMEは弓矢の矢を放ち、景品の上に乗せた紙コップに命中させて倒せば景品がGETできるというシンプルなものですが、景品を並べたり参加者にルールを説明しGAMEを進めました。

でも、弓矢の矢がなかなか思うように的に当たらず、景品が取れる人、取れなかった人など明暗が分かれる結構難しいGAMEでした。

◎ストラックアウト

布生地をパネルの型通りに切り抜き貼り合わせ、的に投げるボールにマジックテープをテーピングし、工夫を凝らしたなかなか凝ったメンバー自慢の力作です。また、こちらのGAMEも的にただ速い球を投げるだけではダメでタイミングと集中力とテクニックが必要な趣向を凝らしたピッチングGAMEです。参加メンバーも楽しみながら真剣にボールを投げていました。パネルに球がくっついた分だけ景品がGETできるという、運も多少関係する楽しいものです。



メンバー手作りの射的



◎ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい

ビニールプールに水を入れ、その中に浮かべたヨーヨーとスーパーボールをすくうものですが、メンバーの中には金魚すくいの要領で紙の網で十何個もすくいGETした達人もいました。このコーナーは金谷氏が担当しました。

◎型抜き

型が書いてある四角の版を画びょうで削り、型通りにくり抜けばパーフェクトというGAMEですが、これもかなり難易度が高く、成功した人はわずか一人でした。



成功しました

このような感じでGAMEは順調に進み、「ゆうあいワークイン」だけでなく「花農場」のメンバーさんも参加して祭りを楽しんでいました。

また、別室にはカラオケセットもあり歌に興ずるメンバーもいました。

私はこの祭りに参加したのは今年で2回目でしたが、特に大きなトラブルもなく自分の担当した係の役も含め、無事、大盛況に終わることができてホッとしたし、このような楽しい機会を与えて下さった「ゆうあいワークイン」のスタッフ・実行委員会のメンバーの皆さんに心から感謝しています。平成最後の夏を飾ることが出来た、とても楽しい「夏祭り」でした。



～花農場のお花はどうやって売っているの?～

就労継続支援B型 花農場 多田 公樹

花農場では、年間約8万ポットの花苗を生産しています(2017年度)。生産したお花をいかに販売していくか…。今回は花苗の販売方法について簡単にご説明します。



【注文販売】

花農場では、年に2回、5月(春夏)と9月(秋冬)に予約注文を取って花苗の販売を行います。お花を販売する2カ月ぐらい前から、花農場で作っているお花のカタログと注文書をいろいろなところにお配りします。小中高校、幼稚園、保育園、公園やコミュニティセンター、銀行や病院、レストランなどなど、道路の沿道を飾るお花としてやもちろん個人のお客様からのご注文もいただいています。2017年度は春夏で約2万ポット、秋冬で約2万7千ポットの予約注文をいただきました。

【委託販売】

スーパーやコンビニでの委託販売は花農場の販売のもうひとつの柱です。現在、近隣のスーパーやコンビニ、5店舗で販売中です。年間を通して、毎日、車で委託先のお店をまわり花苗の補給、手入れ、交換をし、常に元気で生きのよいお花が店頭に並ぶよう努力しています。2017年度は年間で約2万4千ポットの花苗を委託先で販売しました。

その他、地域のイベントに参加しての花苗販売、花農場のビニールハウスでの直売も好調です。ビニールハウスにお客様が来るとメンバーさんたちの、「こんにちは」「ありがとうございました」といった元気な声が気持ちよく響きます。

これからも、地域の皆様に喜んでもらえる品質の高い花苗をメンバー、職員一同協力してお届けし、花農場がこの地域づくりに貢献できるよう頑張っていきたいです。



委託販売の準備の様子

ゆっぴんの事業所一覧

事業所名	☎	所在地
本部	0297-85-4301	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204 古城の家2階
ゆうあいワークイン	0297-64-1335	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-10
花農場	0297-64-1393	〒301-0005 龍ヶ崎市川原代町2422-11
古城の家	0297-85-4304	〒301-0834 龍ヶ崎市古城3204
ともだち村	0297-58-5201	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-1
ふれんず(本部)	(板橋マリーナへ)	〒300-2312 つくばみらい市神生530 きらくやま
ふれんず(板橋マリーナ)	0297-58-0466	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
ポランペの家	0297-57-0756	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
相談支援事業所マリーナ	0297-58-3670	〒300-2307 つくばみらい市板橋2147-4
わかば	029-836-8544	〒305-0861 つくば市台町1-2-2 谷田部老人福祉センター
フレッシュグリーン	029-875-3680	〒305-0861 つくば市谷田部4701-2